

2013年3月12日

株式会社 リクルート 住まいカンパニー

2012年関西圏新築マンション契約者動向調査

～決め手としての「地震対策」の優先順位はやや上昇～

株式会社リクルート住まいカンパニー(本社：東京都千代田区 代表取締役社長：葛原孝司)では、新築分譲マンション市場の実態をつかむために、2003年より関西圏の新築分譲マンション契約者を対象とした調査を行っております。この度、2012年に契約された方の動向を取りまとめました。時系列比較をしながら、概要をご報告いたします。

調査トピックス

● 平均年齢は横ばい、子供あり世帯の購入が4割強 (p3～4)

- ・ 世帯主年齢は平均37.7歳。子供あり世帯が4割強を占める。平均年齢、子供あり世帯の割合とも2011年から横ばい。
- ・ 共働き世帯の比率は45%で、2001年から13ポイント増。既婚世帯のみでは53%で、子供あり世帯では35%、夫婦のみ世帯では77%を占める。
- ・ 購入者におけるポスト団塊ジュニア世代の割合は55%で、2011年から3ポイントの増加。夫婦のみ世帯では69%を占める。

● 大阪市内エリアの購入割合が2年連続増加、4割弱に (p5)

- ・ 購入物件所在地は大阪市内エリア37%、北摂エリア23%、阪神間エリア12%、神戸市以西エリア10%。

● 平均購入価格は前年からほぼ横ばいの3,296万円 (p6)

● 購入理由で最も多いのは「子供や家族のため」 (p7)

● 「価格」「最寄り駅からの時間」「住戸の広さ」が重視上位3項目 (p8)

- ・ 「耐久性・構造」は2011年に3ポイント増加したが、今回3ポイント減。

● 決め手としての「地震対策」の優先順位は、やや上昇 (p9)

- ・ 「地震対策」の順位は、2011年の12位から上昇し8位に。

● 中古マンションとの並行検討者は引き続き4割を超える (p10)

- ・ 検討した住宅種別として「中古マンション」は42%。2008年以降4割台で推移。

リクルート住まいカンパニーはこれからも、ひとりひとりにあった「まだ、ここにはない、出会い。」を届けていきます

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社リクルート住まいカンパニー 企画統括室統括部 総務グループ 広報チーム
 西村 里香 TEL 03-6835-5657 / E-mail rikanisi@r.recruit.co.jp
 林 鉄朗 TEL 03-6835-5464 / E-mail t_hayashi@r.recruit.co.jp

目次

1. 契約世帯主の属性	3
2. 購入物件所在地	5
3. 購入価格	6
4. 住まいの購入理由	7
5. 重視項目	8
6. 決め手になった項目	9
7. 検討住宅種別	10

調査概要

- **調査目的** 関西圏新築分譲マンション契約者の購入物件・購入行動・購入意識など購入動向を把握する
- **調査対象**
 - ▽ 2012年1月～2012年12月の関西圏(大阪府・京都府・兵庫県・奈良県・和歌山県・滋賀県)新築分譲マンション購入契約者
 - ※ 2012年1月～2012年12月の契約者の確認方法...回答票に契約書等(契約日・物件所在地が確認できる書類)コピーの添付を依頼
- **調査方法**
 - ▽ 協力依頼 関西圏各種メディアを通して調査対象者へ協力依頼
 ↳ 一般新聞広告/タウン誌広告/電車内広告/SUUMO新築マンション/SUUMO(Web)
 - ▽ 調査票の送付 協力意向者に対して郵送にて送付
 - ▽ 調査票の返送 郵送法
- **集計対象期間** 2012年1月～2012年12月
- **集計数** 計2,041件
 - ▽ 経年のデータについて…年によって調査方法や対象の物件種別は異なるが、各年とも新築マンション契約者のサンプルのみで集計している。
 - ▽ 2003年～2006年は、全住宅購入契約者を対象とした調査(項目は全物件種共通)を一次調査、新築マンション契約者のみを対象とした調査を二次調査として実施。2007年からは一次・二次をまとめ、一括で実施。2009年4月からは調査対象を新築マンション契約者のみに限定。

※ 2011年契約者	: 1,607件	(2012年3月発表)
※ 2010年契約者	: 1,967件	(2011年3月発表)
※ 2009年契約者	: 922件	(2010年3月発表)
※ 2008年契約者	: 1,071件	(2009年4月発表)
※ 2007年契約者	: 1,035件	(2008年4月発表)
※ 2006年契約者	: 1,603件(うち二次調査: 1,489件)	
※ 2005年契約者	: 1,248件(うち二次調査: 936件)	
※ 2004年契約者	: 1,146件(うち二次調査: 870件)	
※ 2003年契約者	: 1,648件(うち二次調査: 1,276件)	
※ 2002年契約者	: 1,473件(うち二次調査: 1,204件)	} ※調査開始が2003年からであるため、2001・2002年契約者分は、2003年以降の調査で回収した。
※ 2001年契約者	: 1,500件(うち二次調査: 1,388件)	

※調査データを引用する際は、「2012年関西圏新築マンション契約者動向調査(株式会社リクルート住まいカンパニー)」と明記をお願いいたします。

● 平均年齢は横ばい、子供あり世帯の購入が4割強

- ◇ 契約世帯の世帯主年齢は「30～34歳」が最も多く29%、ついで「35～39歳」の24%。平均年齢は37.7歳で、2011年から横ばい。
- ◇ 契約者のライフステージでは「子供あり世帯計」が42%を占めており、「夫婦のみ世帯計」は34%、「シングル世帯計」は13%となっている。2011年から構成比に大きな変化はみられない。

■ 契約時世帯主年齢(全体/実数回答)

		世帯主年齢						平均 (歳)
		20代	30～34歳	35～39歳	40代	50歳以上	無回答	
● 凡例								
2012年契約者全体	(n=2041)	16.7%	28.9	24.0	18.2	12.0	0.3	37.7
2011年契約者全体	(n=1607)	17.4	28.4	22.7	20.5	10.9	0.1	37.7
2010年契約者全体	(n=1967)	17.4	31.2	23.9	17.6	9.8	0.2	36.8
2009年契約者全体	(n= 922)	19.0	31.8	22.9	19.1	7.3	—	36.2
2008年契約者全体	(n=1071)	24.3	31.7	21.6	15.6	6.8	—	35.3
2007年契約者全体	(n=1035)	21.3	34.2	23.2	15.7	5.6	0.1	35.3
2006年契約者全体	(n=1603)	22.0	35.6	20.6	15.3	6.0	0.5	35.3
2005年契約者全体	(n=1248)	19.7	34.7	19.1	18.3	8.1	0.2	36.1
2004年契約者全体	(n=1146)	21.2	36.0	18.9	15.5	7.8	0.6	35.6
2003年契約者全体	(n=1648)	22.1	30.8	21.7	17.5	7.8	0.2	36.0
2002年契約者全体	(n=1473)	22.3	28.4	20.9	18.5	9.6	0.2	36.6
2001年契約者全体	(n=1500)	23.5	25.3	18.6	17.9	14.5	0.2	37.6
【参考】2012年首都圏契約者全体	(n=4384)	15.1	30.5	23.7	20.7	9.7	0.3	37.4

(単位: %)

■ ライフステージ(全体/単一回答)

		ライフステージ							シングル世帯計	子供あり世帯計
		シングル世帯		夫婦のみ世帯	子供あり世帯		シニアカップル世帯	その他・不明		
シングル男性世帯	シングル女性世帯	第一子小学校入学前世帯	第一子小学生以上世帯							
● 凡例										
2012年契約者全体	(n=2041)	5.1%	7.6	34.3	31.3	10.2	5.2	6.3	12.7	41.5
2011年契約者全体	(n=1607)	5.2	8.2	34.8	30.2	11.6	3.7	6.2	13.4	41.9
2010年契約者全体	(n=1967)	5.1	7.4	36.9	30.6	10.5	3.7	5.8	12.6	41.0
2009年契約者全体	(n= 922)	5.0	6.8	37.5	31.5	10.4	3.5	5.3	11.8	41.9
2008年契約者全体	(n=1071)	5.6	5.5	36.1	33.3	9.2	2.8	7.4	11.1	42.6
2007年契約者全体	(n=1035)	5.4	4.4	34.8	35.7	11.3	2.3	6.0	9.9	47.1
2006年契約者全体	(n=1603)	5.0	5.4	33.6	35.9	10.9	2.6	6.6	10.4	46.8
2005年契約者全体	(n=1248)	5.4	6.2	31.5	33.0	11.9	3.6	8.3	11.6	45.0
2004年契約者全体	(n=1146)	5.5	8.7	33.5	30.8	12.7	2.8	5.9	14.2	43.5
2003年契約者全体	(n=1648)	5.5	7.8	32.9	29.8	15.5	2.5	6.0	13.2	45.3
2002年契約者全体	(n=1473)	5.4	7.1	29.5	29.8	17.5	4.5	6.2	12.6	47.3
2001年契約者全体	(n=1500)	6.4	7.1	25.0	28.5	21.2	5.9	5.9	13.5	49.7
【参考】2012年首都圏契約者全体	(n=4384)	6.2	5.7	35.2	31.9	11.5	3.6	5.9	11.9	43.4

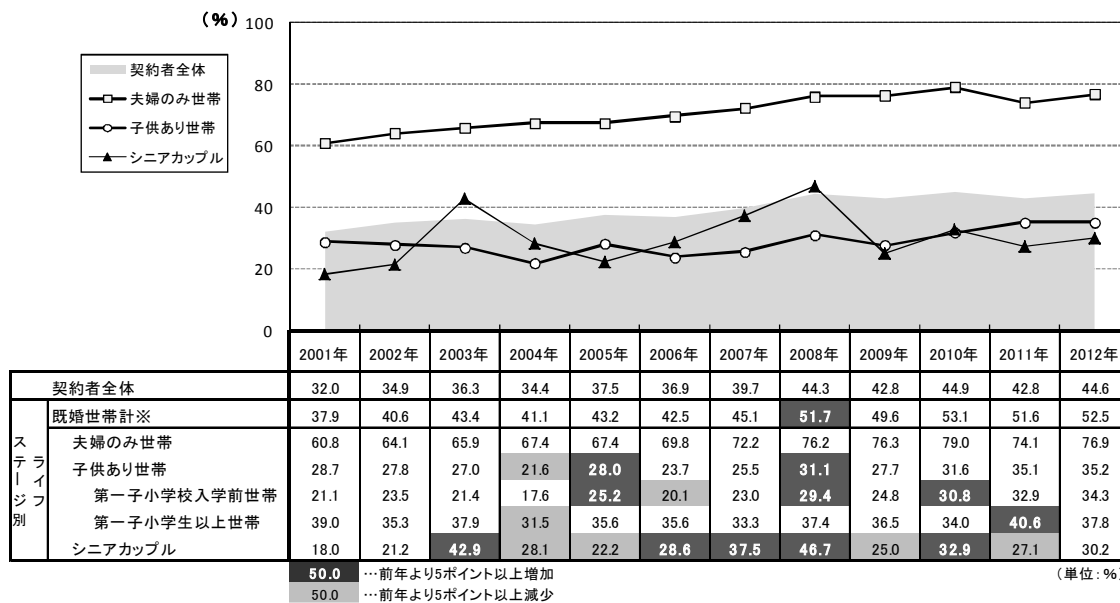
(単位: %)

※「シニアカップル世帯」は、世帯主年齢が50歳以上の夫婦のみ世帯

● 共働き世帯が全体の45%(2001年から13ポイント増加)

- ◇ 契約世帯全体における共働き世帯の割合は45%。既婚世帯では53%で、更に詳しくみると、夫婦のみ世帯では77%、子供あり世帯では35%を占める。2001年と比較すると、全体では13ポイントの増加。夫婦のみ世帯では16ポイント増加している。子供あり世帯のうち、第一子小学生以上世帯は2001年とほぼ同じだが、第一子小学校入学前世帯では13ポイント増となっている。
- ◇ 購入者におけるポスト団塊ジュニア世代(1976年以降生まれ/2012年時点で36歳以下)の割合は55%で、2011年から3ポイント増加。ライフステージ別でみると、夫婦のみ世帯ではポスト団塊ジュニア世代の割合が高く69%を占める。一方、シングル女性世帯では32%にとどまっている。

■ 共働き比率(全体/単一回答)

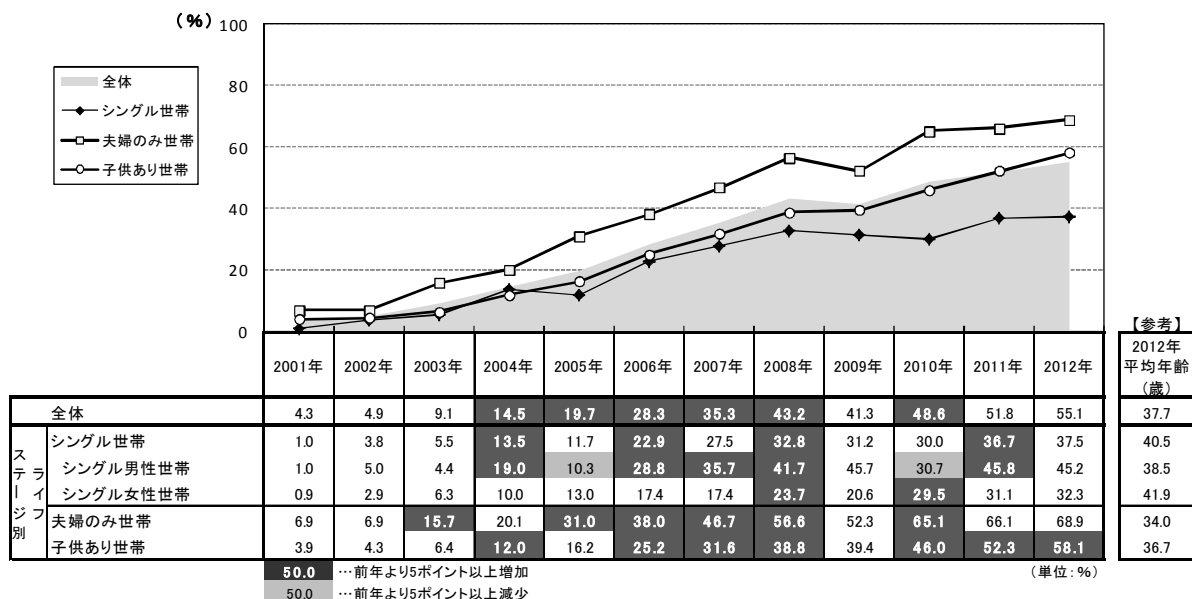


※共働き比率…雇用形態の設定に対し、世帯主・配偶者ともに下記①～⑥のいずれかに該当する者を「共働き」とした。

①正社員 ②契約社員 ③公務員・団体職員 ④自営業 ⑤医師・弁護士・税理士・会計士等 ⑥アルバイト・パート ⑦主婦 ⑧学生 ⑨無職 ⑩その他

※既婚世帯計…ライフステージの「シングル世帯」と「その他・不明」を除いたサンプルの合計

■ ポスト団塊ジュニア世代の比率(全体/単一回答)

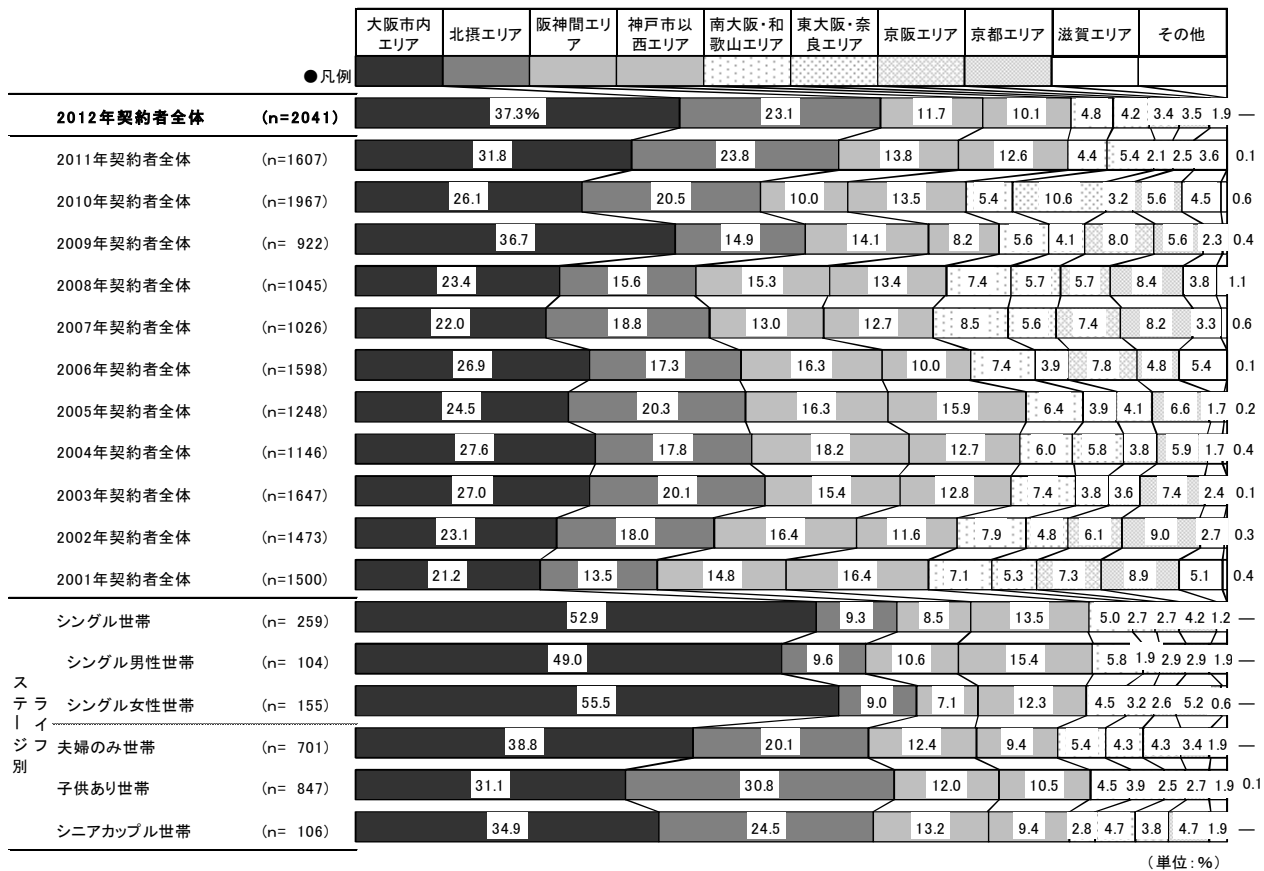


※ポスト団塊ジュニア世代…物件契約年から世帯主年齢を引いたものを世帯主の生年と推定し、その生年により世代を分類。1976年以降の生まれをポスト団塊ジュニア世代とした。

● 大阪市内エリアの購入割合が2年連続増加、4割弱に

- ◇ 購入した物件の所在地は「大阪市内エリア」が37%で最も多く、以下「北摂エリア」(23%)、「阪神間エリア」(12%)、「神戸市以西エリア」(10%)となっている。
- ◇ 「大阪市内エリア」は2010年に11ポイント減少したものの、その後2年連続で増加。2011年からは6ポイント増となった。
- ◇ ライフステージ別にみると、シングル世帯では「大阪市内エリア」が特に多く、シングル男性世帯で49%、シングル女性世帯では56%を占める。一方、子供あり世帯では「北摂エリア」が31%と全体に比べ多く、「大阪市内エリア」と同率となっている。

■ 購入物件所在地(全体/単一回答)



エリア区分は市区郡を元に次のように分類している:

- 大阪市内エリア 【大阪府】 大阪市
- 北摂エリア 【大阪府】 豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、三島郡、豊能郡
【兵庫県】 川西市、川辺郡
- 阪神間エリア 【兵庫県】 尼崎市、西宮市、芦屋市、伊丹市、宝塚市、篠山市
- 神戸市以西エリア 【兵庫県】 神戸市、姫路市、明石市、加古川市、西脇市、三木市、高砂市、小野市、加西市
- 南大阪・和歌山エリア 【大阪府】 堺市、泉南市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、富田林市、河内長野市、松原市、和泉市、羽曳野市、高石市、藤井寺市、大阪狭山市、泉北郡、泉南郡、南河内郡
【和歌山県】 (全域)
- 東大阪・奈良エリア 【大阪府】 東大阪市、八尾市、柏原市
【奈良県】 (全域)
- 京阪エリア 【大阪府】 交野市、四條畷市、守口市、枚方市、寝屋川市、大東市、門真市
- 京都エリア 【京都府】 (全域)
- 滋賀エリア 【滋賀県】 (全域)
- その他 上記以外の大阪府、兵庫県

※2008年のデータは、購入物件の所在エリアが大阪府・兵庫県だが市区郡不明というサンプルが26サンプルあったため、それを除いた1045サンプルで集計している。
 ※2007年のデータは、購入物件の所在エリアが大阪府だが市区郡不明というサンプルが9サンプルあったため、それを除いた1026サンプルで集計している。
 ※2006年のデータは、購入物件の所在エリアが大阪府だが市区郡不明というサンプルが5サンプルあったため、それを除いた1598サンプルで集計している。
 ※2003年のデータは、購入物件の所在エリアが兵庫県だが市区郡不明というサンプルが1サンプルあったため、それを除いた1647サンプルで集計している。

● 平均購入価格は前年からほぼ横ばいの3,296万円

- ◇ 購入価格は「2,500～3,000万円未満」が最も多く30%、ついで「3,000～3,500万円未満」の27%。「2,500～3,000万円未満」の割合が2011年から4ポイント増加したが、平均購入価格は3,296万円でほぼ横ばい。首都圏と比べ、関西圏の平均購入価格は762万円低い。
- ◇ 購入物件所在地別にみると、北摂エリアは4,000万円以上で4分の1を占めており、平均額も3,541万円でも高い。ついで平均が高いのは阪神間エリアの3,530万円。
- ◇ ライフステージ別にみると、シニアカップル世帯の平均額が3,619円で最も高い。ついで子供あり世帯の3,408万円。

■ 購入価格(全体/実数回答)

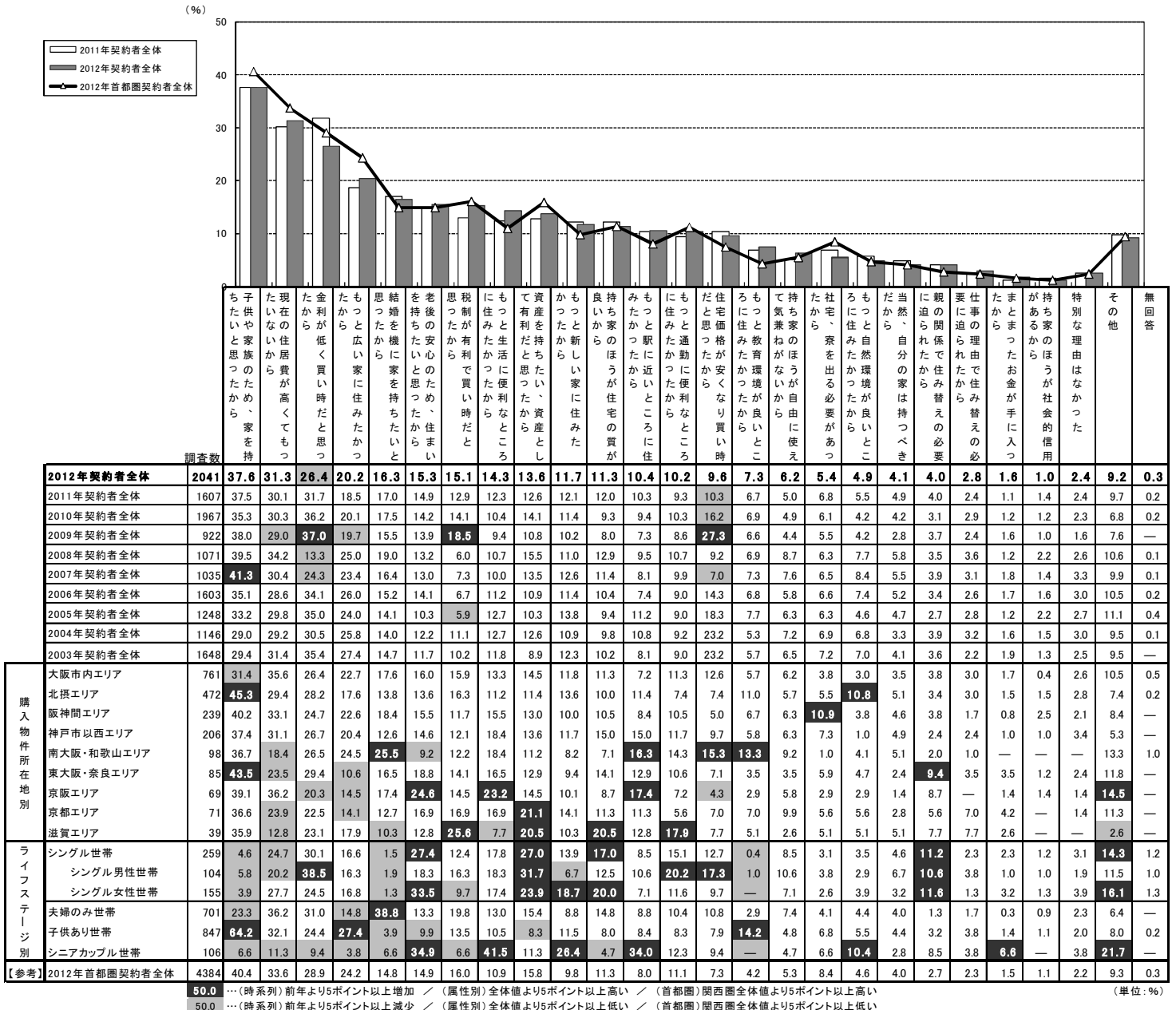
		2000万円未満	2000～2500万円未満	2500～3000万円未満	3000～3500万円未満	3500～4000万円未満	4000～4500万円未満	4500～5000万円未満	5000万円以上	無回答	平均(万円)
● 凡例											
2012年契約者全体 (n=2041)		1.0%	10.2	29.8		27.2		15.4	7.9	4.1 3.7	0.4 3,296
2011年契約者全体 (n=1607)		1.8	11.1	25.9		26.7		17.1	8.5	4.5 3.9	0.5 3,321
2010年契約者全体 (n=1967)		2.1	11.7	23.1		26.0		16.3	11.1	4.6 4.1	1.0 3,339
2009年契約者全体 (n=922)		2.8	12.7	26.1		24.1		16.9	7.2	4.7 4.0	1.5 3,272
2008年契約者全体 (n=1071)		2.0	11.2	27.7		26.5		15.4	8.2	4.2 3.3	1.5 3,286
2007年契約者全体 (n=1035)		1.4	9.4	28.2		24.0		18.8	7.8	5.0 4.3	1.2 3,346
2006年契約者全体 (n=1603)		1.6	11.8	31.8		24.0		15.1	7.6	3.4 3.4	1.4 3,243
2005年契約者全体 (n=1248)		2.2	15.5	31.5		23.7		13.6	6.2	3.4 2.6 1.4	3,151
2004年契約者全体 (n=1146)		2.5	14.0	32.4		24.6		14.1	6.3 2.7 2.4	1.0	3,144
2003年契約者全体 (n=1648)		3.3	16.0	31.2		23.4		15.2	5.8 2.4 2.1	0.7	3,099
2002年契約者全体 (n=1473)		2.8	15.9	29.5		25.4		15.0	5.2 2.6 2.5	1.2	3,127
2001年契約者全体 (n=1500)		2.5	14.5	29.0		26.5		15.7	6.7	2.6 2.1 0.4	3,153
大阪市内エリア (n=761)		1.2	9.5	36.4		26.4		13.7	7.0 3.0 2.6	0.3	3,199
北摂エリア (n=472)		—	5.7	19.7		28.0		21.2	12.3	7.8 4.9	0.4 3,541
阪神間エリア (n=239)		—	10.0	20.1		31.4		16.7	7.9	4.2 7.9	1.7 3,530
神戸市以西エリア (n=206)		1.9	7.3	27.2		30.6		14.1	10.2	3.4 5.3	— 3,377
南大阪・和歌山エリア (n=98)		4.1	—	26.5		38.8		16.3	13.3 1.0	—	2,830
東大阪・奈良エリア (n=85)		—	15.3	—		32.9		27.1	16.5	3.5 3.5 1.2	— 3,142
京阪エリア (n=69)		5.8	—	17.4		39.1		29.0	8.7	—	— 2,869
京都エリア (n=71)		—	15.5	—		33.8		23.9	9.9	8.5 4.2 2.8 1.4	3,206
滋賀エリア (n=39)		—	—	23.1		43.6		23.1	5.1 2.6 2.6	—	2,860
シングル世帯 (n=259)		4.6	—	17.0		34.4		22.0	11.2	4.6 3.1 2.3	0.8 3,046
シングル男性世帯 (n=104)		3.8	—	17.3		32.7		21.2	16.3	3.8 1.9 1.9	1.0 3,042
シングル女性世帯 (n=155)		5.2	—	16.8		35.5		22.6	7.7	5.2 3.9 2.6	0.6 3,048
夫婦のみ世帯 (n=701)		0.3	9.0	—		31.2		30.1	16.8	6.4 3.3 2.1	0.7 3,242
子供あり世帯 (n=847)		0.4	9.1	—		27.3		27.6	15.9	9.0 5.3 5.3	0.1 3,408
シニアカップル世帯 (n=106)		—	9.4	—		23.6		19.8	17.9	14.2 6.6 8.5	— 3,619
【参考】2012年首都圏契約者全体 (n=4384)		0.3	2.3 11.5	—		19.5		21.1	16.6	11.4 16.7	0.6 4,058

(単位: %)

● 購入理由で最も多いのは「子供や家族のため」

- ◇ 住まいの購入を思い立った理由は、「子供や家族のため、家を持ちたいと思ったから」が最も多く38%。以下「現在の住居費が高くてもったいないから」(31%)、「金利が低く買い時だと思ったから」(26%)、「もっと広い家に住みたかったから」(20%)と続く。
- ◇ 「金利が低く買い時」は2011年から5ポイント減で、2009年をピークに減少。「住宅価格が安くなり買い時」も2009年をピークに減少している。
- ◇ ライフステージ別にみると、シングル男性世帯では「金利が低く買い時」「住宅価格が安くなり買い時」などの買い時感の割合が全体値より高いのに対し、シングル女性世帯では「老後の安心のため」「もっと新しい家に住みたい」「持ち家のほうが住宅の質が良い」の割合が高くなっている。ほか、夫婦のみ世帯では「結婚を機に」、子供あり世帯では「子供や家族のため」「もっと広い家に住みたい」「もっと教育環境が良いところに住みたい」が、それぞれ全体値より高くなっている。

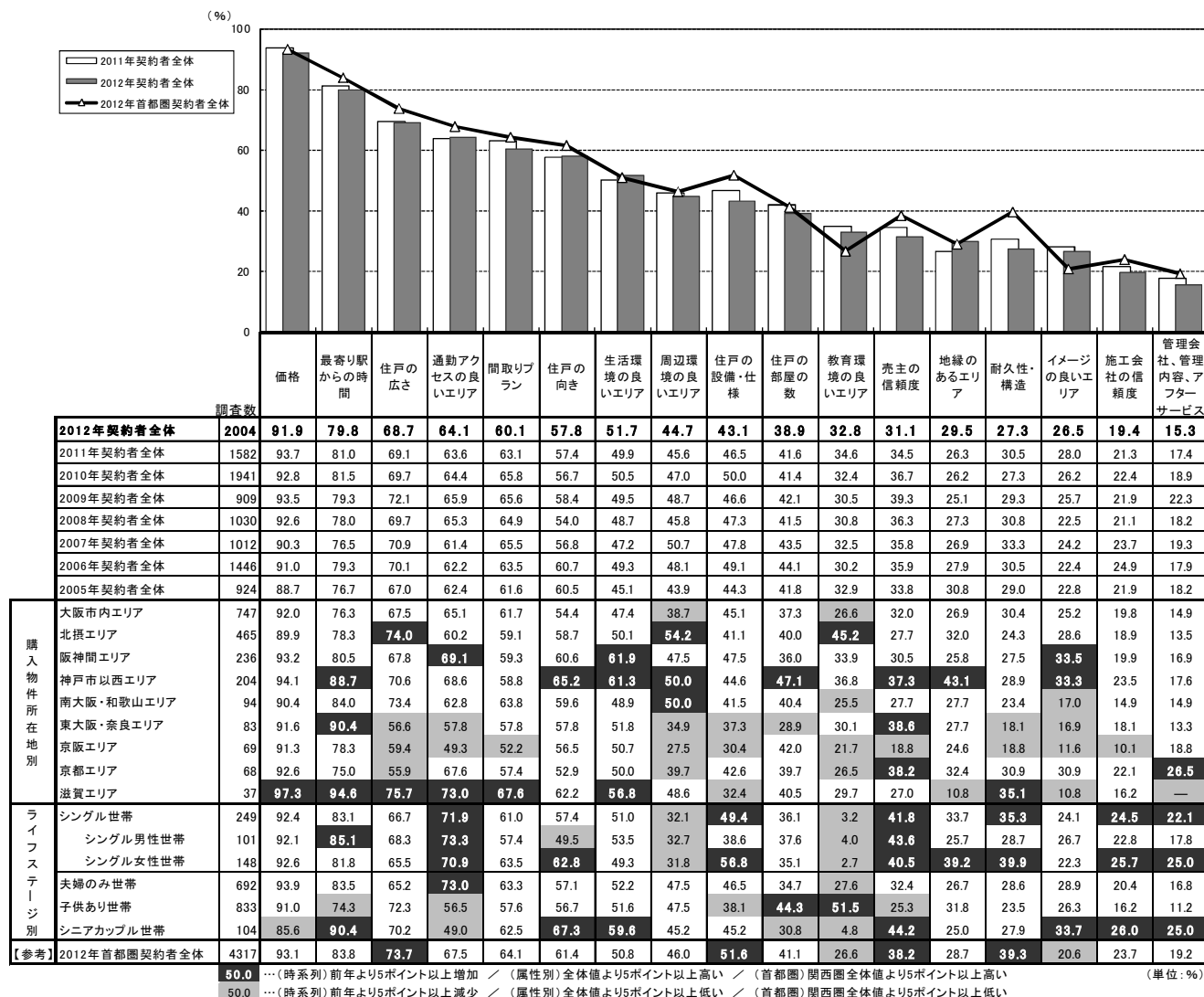
■ 購入理由(全体／3つまでの限定回答)



- 「価格」「最寄り駅からの時間」「住戸の広さ」が上位3項目
- 「耐久性・構造」は2011年にやや増加したが、今回は微減

- ◇ 物件を検討するうえで重視した項目は「価格」が92%で最も高い。以下「最寄り駅からの時間」(80%)、「住戸の広さ」(69%)などが続く。首都圏と比較すると、「教育環境の良いエリア」「イメージの良いエリア」は高く、「住戸の広さ」「住戸の設備・仕様」「売主の信頼度」「耐久性・構造」は低い。
- ◇ 2011年と比較すると、「地縁のあるエリア」が3ポイント増加した。一方、「間取りプラン」「住戸の設備・仕様」「売主の信頼度」「耐久性・構造」は3ポイント減となっている。
- ◇ ライスステージ別に重視項目の特徴をみると、シングル世帯は男女とも「通勤アクセスのよいエリア」「売主の信頼度」の重視度が全体値より高い。これに加え、シングル男性世帯では「最寄り駅からの時間」、シングル女性世帯では「住戸の向き」「住戸の設備・仕様」「地縁のあるエリア」「耐久性・構造」「施工会社の信頼度」「管理会社、管理内容、アフターサービス」などの重視度も全体値より高い。
- ◇ 夫婦のみ世帯では「通勤アクセスの良いエリア」、子供あり世帯では「住戸の部屋の数」「教育環境の良いエリア」が、それぞれ全体値より高くなっている。

■購入重視項目(全体、無回答を除く/複数回答)



※購入重視項目は2006年まで二次調査項目のため、2006年契約者までは二次調査回答者ベースとなっている。

● 決め手としての「地震対策」の優先順位は、やや上昇

- ◇ 購入の決め手となった物件スペックでは「日当たりのよさ」が39%で最も多く、以下「収納スペース」(27%)、「リビングの広さ」(26%)、「角部屋」(25%)などが続く。2011年と比較すると、「収納スペース」が3ポイントの増加。
- ◇ 首都圏では「地震対策」を決め手とする割合が2年連続で増加し、順位も4位となった。関西圏では「地震対策」の割合は2011年からほぼ横ばいで、首都圏に比べ数値の変動は小さいものの、順位は12位から8位に上昇した。
- ◇ ライフステージ別にみると、シングル男性世帯では「全体の高級感」「建物自体の外観やエントランスのデザイン」、シングル女性世帯では「住戸からの眺望」「地震対策」「全体の高級感」「ペット可マンション」を決め手とする割合が、それぞれ全体値より高くなっている。

■ 決め手となった物件スペック(全体/5つまでの限定回答) ※50項目のうち、2012年の上位20項目を掲載

調査数	2012年契約者全体	2011年契約者全体	2010年契約者全体	2009年契約者全体	2008年契約者全体	2007年契約者全体	2006年契約者全体	2005年契約者全体	【参考】		
	2041	1607	1967	922	1071	1035	1489	936	2012年首都圏契約者全体	2011年首都圏契約者全体	2010年首都圏契約者全体
1 日当たりのよさ	39.2	36.8 (1)	38.6 (1)	38.1 (1)	34.5 (1)	32.9 (1)	34.5 (1)	34.1 (1)	4384	3746	4035
2 収納スペース	26.8	23.5 (4)	23.3 (4)	23.0 (5)	22.3 (5)	20.0 (6)	19.1 (8)	21.6 (5)	41.0 (1)	40.2 (1)	39.5 (1)
3 リビングの広さ	25.6	24.0 (3)	26.5 (2)	29.4 (2)	26.9 (2)	27.2 (2)	24.4 (2)	25.5 (2)	29.7 (2)	27.2 (2)	24.8 (3)
4 角部屋	25.2	25.9 (2)	21.2 (5)	24.8 (4)	22.5 (4)	25.7 (3)	24.4 (2)	24.4 (3)	24.2 (3)	25.1 (3)	25.7 (2)
5 住戸からの眺望	21.8	20.4 (5)	25.9 (3)	27.5 (3)	23.2 (3)	18.6 (8)	21.0 (6)	19.3 (7)	21.9 (5)	23.9 (4)	21.9 (5)
6 セキュリティの充実	16.5	18.3 (6)	21.0 (6)	18.4 (8)	18.2 (6)	20.4 (5)	22.0 (5)	19.0 (8)	20.1 (6)	18.0 (7)	23.0 (4)
7 キッチン設備	15.7	15.2 (9)	14.9 (9)	15.7 (10)	13.2 (13)	14.0 (11)	13.3 (12)	11.4 (13)	14.5 (11)	14.7 (9)	19.1 (7)
8 地震対策	15.6	13.9 (12)	10.0 (17)	9.4 (18)	12.9 (14)	10.7 (15)	11.0 (15)	9.5 (18)	16.6 (8)	18.6 (5)	15.5 (9)
9 バルコニーの大きさ	15.1	16.0 (8)	13.7 (11)	14.2 (11)	14.9 (10)	14.3 (10)	15.3 (9)	14.2 (10)	23.5 (4)	18.4 (6)	9.9 (16)
10 風呂の大きさ・設備	14.5	15.1 (10)	14.9 (9)	18.7 (7)	17.9 (7)	18.9 (7)	19.5 (7)	19.4 (6)	11.3 (14)	12.3 (14)	10.0 (15)
11 全体の高級感	14.4	17.3 (7)	18.9 (7)	20.6 (6)	14.8 (11)	15.0 (9)	15.0 (10)	15.8 (9)	10.9 (15)	12.7 (13)	12.9 (11)
12 ペット可マンション	12.8	13.7 (13)	11.9 (13)	13.2 (13)	15.4 (9)	12.9 (13)	13.4 (11)	13.5 (11)	17.4 (7)	17.5 (8)	20.3 (6)
13 床暖房の採用	12.6	11.1 (16)	10.7 (14)	10.0 (17)	10.8 (18)	9.2 (19)	8.3 (20)	10.9 (14)	12.2 (13)	11.6 (15)	11.8 (13)
14 駐車場の料金	12.5	14.3 (11)	15.3 (8)	16.3 (9)	17.6 (8)	21.2 (4)	24.2 (4)	23.7 (4)	14.8 (10)	14.3 (10)	12.0 (12)
15 建物自体の外観やエントランスのデザイン	11.8	13.3 (14)	13.0 (12)	13.6 (12)	11.4 (16)	9.7 (18)	12.2 (13)	12.8 (12)	8.8 (17)	9.7 (16)	11.3 (14)
16 和室ありプラン	11.1	10.9 (17)	10.5 (15)	10.3 (15)	11.1 (17)	9.1 (20)	10.3 (16)	10.9 (14)	13.9 (12)	13.4 (12)	14.1 (10)
17 キッチンの広さ	10.9	11.4 (15)	10.4 (16)	11.5 (14)	13.4 (12)	8.4 (22)	9.9 (17)	7.9 (23)	7.0 (21)	7.3 (23)	8.8 (17)
18 大規模物件	9.8	10.0 (18)	9.3 (18)	10.2 (16)	12.2 (15)	13.2 (12)	12.2 (13)	10.5 (16)	9.4 (16)	9.2 (17)	8.4 (20)
19 ワイドスパン	7.5	7.2 (20)	6.8 (24)	7.0 (22)	7.7 (22)	7.8 (24)	7.3 (23)	8.1 (22)	15.4 (9)	14.2 (11)	15.7 (8)
20 LD以外の各居室の広さ	6.8	5.8 (26)	7.5 (20)	7.4 (20)	8.7 (20)	9.8 (17)	8.1 (22)	8.7 (21)	6.9 (23)	7.5 (20)	7.4 (23)

※()内数字は当該年の順位

50.0 …前年より5ポイント以上増加

50.0 …前年より5ポイント以上減少

(単位:%)

【ライフステージ別】

調査数	2012年契約者全体	シングル男性世帯	シングル女性世帯	夫婦のみ世帯	子供あり世帯	シニアカップル世帯
	2041	104	155	701	847	106
1 日当たりのよさ	39.2	30.8 (1)	43.2 (1)	39.2 (1)	39.2 (1)	34.9 (2)
2 収納スペース	26.8	17.3 (7)	29.0 (2)	28.7 (2)	26.8 (3)	17.0 (8)
3 リビングの広さ	25.6	20.2 (6)	17.4 (9)	28.7 (2)	25.7 (4)	15.1 (10)
4 角部屋	25.2	21.2 (4)	20.0 (5)	23.0 (4)	27.5 (2)	35.8 (1)
5 住戸からの眺望	21.8	15.4 (10)	27.1 (3)	22.5 (5)	21.0 (5)	32.1 (3)
6 セキュリティの充実	16.5	21.2 (4)	20.0 (5)	17.3 (8)	13.2 (11)	20.8 (5)
7 キッチン設備	15.7	8.7 (18)	14.2 (13)	18.3 (6)	15.3 (6)	10.4 (15)
8 地震対策	15.6	17.3 (7)	20.6 (4)	13.8 (11)	14.5 (8)	25.5 (4)
9 バルコニーの大きさ	15.1	12.5 (11)	16.1 (11)	17.4 (7)	13.1 (12)	12.3 (13)
10 風呂の大きさ・設備	14.5	17.3 (7)	15.5 (12)	14.0 (10)	14.6 (7)	10.4 (15)
11 全体の高級感	14.4	24.0 (2)	19.4 (7)	13.1 (13)	13.3 (10)	20.8 (5)
12 ペット可マンション	12.8	8.7 (18)	18.7 (8)	15.5 (9)	8.9 (19)	12.3 (13)
13 床暖房の採用	12.6	11.5 (13)	17.4 (9)	12.0 (16)	12.2 (14)	15.1 (10)
14 駐車場の料金	12.5	12.5 (11)	7.7 (20)	12.1 (15)	14.5 (8)	7.5 (20)
15 建物自体の外観やエントランスのデザイン	11.8	22.1 (3)	7.7 (20)	12.4 (14)	10.9 (15)	13.2 (12)
16 和室ありプラン	11.1	4.8 (28)	10.3 (14)	10.7 (17)	12.6 (13)	9.4 (19)
17 キッチンの広さ	10.9	6.7 (21)	9.0 (15)	13.7 (12)	10.0 (16)	10.4 (15)
18 大規模物件	9.8	11.5 (13)	9.0 (15)	9.0 (18)	9.6 (18)	17.9 (7)
19 ワイドスパン	7.5	5.8 (23)	8.4 (18)	7.4 (20)	7.7 (21)	4.7 (25)
20 LD以外の各居室の広さ	6.8	5.8 (23)	5.2 (26)	6.3 (24)	8.0 (20)	2.8 (35)

※()内数字は各属性での順位

50.0 …全体値より5ポイント以上高い

50.0 …全体値より5ポイント以上低い

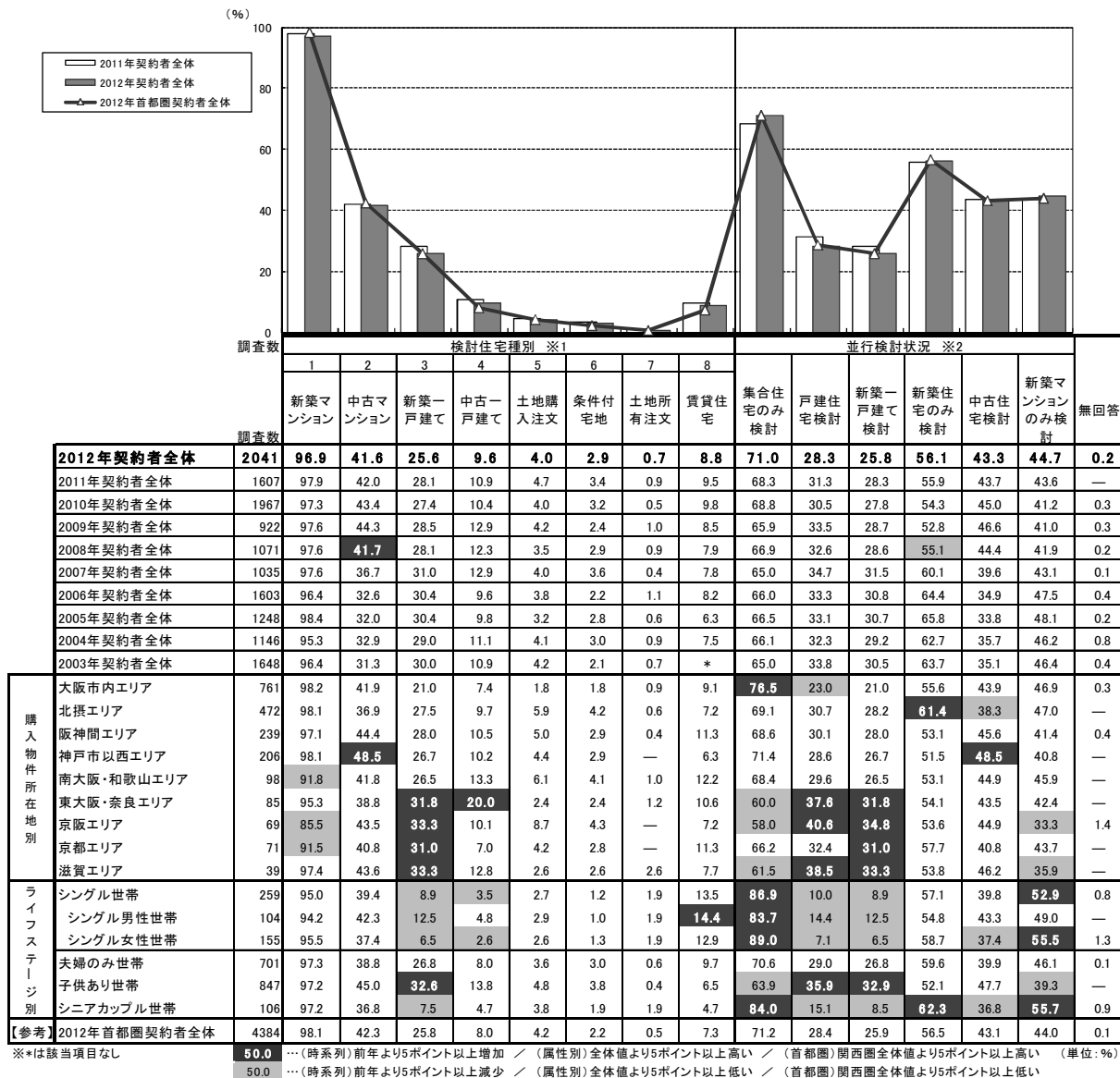
(単位:%)

※決め手となった物件スペックは2006年まで二次調査項目のため、2006年契約者までは二次調査回答者ベースとなっている。

● 中古マンションとの並行検討者は引き続き4割を超える

- ◇ 具体的に検討した住宅の種別をみると、新築マンション以外では「中古マンション」が最も多く、42%。2008年以降4割台で推移している。
- ◇ ライフステージ別にみると、子供あり世帯は「新築一戸建て」の検討率が高い。並行検討状況では、シングル女性世帯とシニアカップル世帯で「新築マンションのみ検討」率が高くなっている。

■ 具体的に検討した住宅種別(全体/複数回答)



※1 <検討住宅種別について>

新築マンション契約者が、具体的に検討した住宅を種別ごとに集計
(選択肢の文言に関する補足)

5「土地購入注文」	建築条件なしの土地を購入して注文建築
6「条件付宅地」	建築条件付の土地*を購入して注文建築(*施工会社があらかじめ決まっている土地)
7「土地所有注文」	所有している土地に注文建築
8「賃貸住宅」	2004年契約者から選択肢を追加

※2 <並行検討状況について>

新築マンション契約者が、並行して検討した住宅の分野ごとに集計
(分野に関する補足: 賃貸住宅を除く検討住宅種別(1~7)の選択状況によって、下記の通り分類)

集合住宅のみ検討	1または2に○、3~7のいずれも×
戸建住宅検討	3~7のいずれかに○
新築一戸建て検討	3または6に○
新築住宅のみ検討	1、3、5、6、7のいずれかに○、2、4のいずれも×
中古住宅検討	2または4に○
新築マンションのみ検討	1のみに○、2~7のいずれも×